



The service club to the YMCA

THE Y'S MEN'S CLUB OF TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ
〒662-0977 西宮市神楽町
5-23
西宮 YMCA 内
Tel (0798)35-5987



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIS EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATION OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

宝塚ワイズメンズクラブ 2022年3月会報 第399号

主題・標語

国際会長(IP) Kim Sanche (Korea)

主題 世界とともにワイズメン Y's Men with the World

スローガン 愛と尊厳で世界を癒やそう Heal the World with Love & Dignity

アジア太平洋地域会長(AP) 大野 勉(神戸ポート)

主題 100年を超えて変革しよう Make a difference beyond the 100th

スローガン 健康第一! Be healthy!

西日本区理事(RD) 新山兼司(京都トップス)

主題 未来への挑戦 Challenges for the future

スローガン 羽ばたこう! 2022年ワイズ 100周年に向かって

六甲部長 大野智恵(神戸ポート)

主題 寄り添い、分かち合い~『三方よしで、みんな笑顔』

Snuggle up and share with you~"Smile on each side"

宝塚クラブ会長 福田宏子

主題 健やかに、多くを愛でて、朗らかに Live well, Love much ,Laugh often!

<p>今月のテーマ : CS(地域奉仕) さあ開けよう! 2030年達成に向かってSDGs17の扉を 奉仕活動は全てのSDGsを支援しています 地域奉仕・環境奉仕事業主任 河原正弘(京都トップス) 「ワイズと共に奉仕の笑顔」「広がる輪・寛容の心」 メネット事業主任 竹内芳江(岡山)</p>	<p>2021~2022 役員 会長 福田宏子 副会長 小林康男 書記 武田寿子 会計 小林康男 郡家 学 会計監査 加藤光信 吉田 明 担当主事 橋本 唯 メネット連絡 小林貴美子 六甲部Y's 若林 成幸</p>
<p>2022年3月例会(ハイブリッド) 日時 : 2022年3月9日(水)18:30 場所 : 宝塚教会 会費 : 500円 ドライバー 郡家 学 小林康男 開会点鐘 福田宏子会長 ワイズソング 全員 聖書朗読 杉谷和代 祈 禱 石田由美子 ゲスト・ビジター紹介 会長 会食 無し お 話 田村博美氏(工学博士・一級建築士) 「宝塚の都市づくりと西谷の役割」 各委員会報告 YMCA報告 誕生日のお祝い 会長 ニコニコファンド 閉会点鐘 福田宏子会長</p>	<p>3月 誕生日 福田素子(2) 吉田 明(4) 加藤光信(12) 群家 学(20)</p> <p>2 月 実 績 例会出席者数 28名(ズーム7名) 在籍会員数 20名 出席会員数 16名(ズーム3名) 出席率 80% メイクアップ(内数) 0名 メネット・コメット・孫メット2名(ズーム名) ゲスト・ビジター 4名(ズーム3名) 例会充足率 140% アソシエイト会員 2名(ズーム1名)</p> <p>ここにこBOX 4,000円 累 計 36,300円 ファンド(豚 肉他) 38,000円 (真菰茶) 7,500円 累 計 22,420円 ファンド合計 60420円</p>

聖 句

「だから、人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。
これこそ、律法と預言者である。」 (マタイ福音書7:12)

随 想

卒業を前にした大学4年生(看護大学生)に、自分のテーマ聖句を見つけましょうという課題を出して、多くの学生が挙げたのがこの聖句でした。小さい頃から「自分がされて嫌なことは人にもするな」と教えられてきたし、何より人として一番基本的なあり方を教えている言葉だから、ということでした。

ところが複数の学生が、そうやって教えられてきたことと、この聖句との違いに注目していました。前者が「自分がされて嫌なことは人にもしない」という否定面を言っているが、後者は、「自分がして欲しいことを人にもする」という肯定面が言われていることです。そこに意味があるということです。

ある学生は、自分は親の教えのように、いつも相手が嫌な気持ちにならないようにと気にかけてきたし、相手の顔色に注意を払ってきたといいます。周りの空気を読み、相手の気分を害さないように、いつもこころがけて波風をたてないようにしてきたと。ところが今これまでを振り返って考えてみると、それは相手に何かを与えたわけでもなく、ただの自己保身・独りよがりなものにすぎなかったのではなか。一方、これから社会人(看護師)になってなすべきことは何かを考えたら、相手(患者さん)が何をされたら嫌かということよりも、どうしたら嬉しいか、幸せかを考えて、その実現を目指すことではないか。

この聖句はその違いの大切さに気づかせてくれたということです。その上で、自分は患者さんになりたいと願う「未来を一緒に作っていく」ことのできる看護師になりたいと述べていました。否定的な側面からしか教えられていないと、人はいつの間にか他者との必要以上の関わりを避け、自分にとって快適と感じる距離感を保とうとばかりするようになる。

日本の「無縁社会化」が叫ばれて久しい今日、ハッとさせられる指摘でした。多くの日本人が無意識の内に陥っている否定的で冷たいマイナス目線から、肯定的で温かみのあるプラス目線へ。これこそコロナ禍の社会に生きる人が最も必要としている転換ではないでしょうか。聖句は、いつの時代にも、どんな世代にとっても、大切な意味を伝えていることを実感しました。

金田俊郎

2 月例会報告

2 月 23 日 (祭) 14 時から宝塚市西公民館がリニューアル休館の為にララホールで行いました。今月もコロナまん延防止措置の発令の中、会食は無しで ZOOM 併用によるハイブリッド例会をリアル参加 18 名、ZOOM 参加者 8 名(会員 4 名、アソシエイト会員 1 名、ゲスト 4 名)の合計 26 名)でした福田宏子会長の点鐘、ワイズソング斉唱、そしてゲストマリー秋沢さんのスピーチの内容は



日本が一番の長寿国になった原因は何だと思われますが？との投げかけから食育のスピーチが始まった。日本が 1 番の長寿国と言われていても長寿を全うしている方々のほとんどは病院、施設などで寝たきりの状況。また高齢になるにつれて薬に頼る日々。そのような状況が果たして長寿国一位と公言できるでしょうかと。投げかけられた。

ご自身のお父様の糖尿病を低糖質食事で改善へと。インシュリンも薬にも頼ることなく現在 85 歳で現役でご活躍されているとのこと。砂糖、塩などの取り過ぎに変わる食事法などを研究され実施。特に日本は恵まれた自然の食材の数々がありその活用如何で美味しい食事の数々ができると。例えば、ダシ類の昆布、カツオなど。食べたいものを我慢するのではなく調理方法、食材などを工夫して美味しいお料理を食し、健康で長生きの長寿国一位と言われる日本になる方法をこれからもみなさんと共に歩み知識を得ていきたいと語られた。

我々残された余生を健康で長生きの方法はととても身近な課題。「今までも、また今後もどのような食生活が健康で長生きの秘訣になると思われます」かとの問いかけにそれぞれ活発な意見交換がなされ楽しく賑やかにそれぞれの思いや質問などが飛び交った質疑応答の時間も瞬く間に過ぎていった。また Zoom 参加の鹿児島クラブの中堀さんから次回はお酒、ワインなどでの長寿方法を是非との声も入ってきた。今後の交流を通しての交わりも約束して有意義な例会のひと時を過ごした。

ゲストのお話の後、各委員会の報告、そして、お誕生日会、YMCA 報告があり、会長の閉会点鐘で終わりました。



多胡葉子

2 月第2例会報告

日 時 : 2022 年 2 月 16 日 (水) 7:00p.m.~8:30p.m. ZOOM 会議

参 加 者 : 小林、郡家、長尾、若林、多胡、石田、武田、青柳、今田、福家、橋本、福田h

1) 例会予定

- ① 2 月第一例会:23 日 (水) 2:00p.m.~4:p.m. ララホール、会費:¥500 ,ランチ希望者
パン:実費(多胡が注文用意)、秋澤マリー氏「日本が一番の長寿国になった理由」
- ② 3 月第一例会:9 日 (水) 田村博美氏「宝塚の都市づくりと西谷の役割」
- ③ 4 月第一例会:13 日 (水) 萬田悠介氏「和菓子的心」
*③、④の会場と時間はオミクロンの状況によって未定

2) 国際会長選挙結果(1/29)

国際会長:デンマーク:ウルリック・ラウドセン

アジア太平洋地域国際議員:利根川恵子さん(124 票中 119 票)

3) 六甲部評議会はオミクロン感染状況により未定

4) 事業報告

- ①交流: *デジタル小委員会経過報告*ブリテン委報告記載(石田)
*使用済み切手、特に積極的にはしない。
*奈良クラブより「70+1 周年記念誌」該当者には例会で会長から配布
CS:予算どおり 3/15 までに振り込む。
- ② NGO:(福家、鯖尻)詳細は 3 月 6 日に決定、東日本区のワイズ紹介ビデオを紹介する。
- ② YMCA 報告:(橋本)チャリテイ・ラン(11/23)報告
One Camp (2/11)Zoom:(武田)肢体不自由児キャンプから発想を得て様々なバックグラウンドを持つ子供たちがともに集うことのできる場を提供したい、今年の夏も実施予定、ワイズにも支援を募る予定。
- ③ 3 月 12 日 (土) 午後 2 時 阪神自立の家との共同プログラム、凧揚げは実施予定、詳細は今後詰める。
- ④ ブリテン(長尾):共有の資料で、分担を確認
- ⑤ 23 日フアンドとして販売するさつまいもと、菊芋は 22 日福田会長宅に届けておき一部は子ども食堂へ寄付する。
- ⑥ その他
神戸学園都市 2 月第一例会:2/17 6:00~7:30ZOO にて、須磨寺副住職:小池陽人様の卓話

2/23(水)ピンクシャツデー、第 2 回目記念植樹:生田川河畔

参加者:若林、多胡、石田、武田、郡家、鯖尻、福家、福田ひ、松永千香(アソシエイト)

集合:阪急(西宮北口、神戸行プラットホーム後方)に 9:20a.m.集合

注意! **ピンク**のシャツ、バンダナ、帽子等を身につけてください!

書記 武田壽子

ゲストプロフィール

●田村博美プロフィール(工学博士・一級建築士)



生まれ: 1947 年 兵庫県美方郡温泉町(現新温泉町)

現在 74 歳 育ち:ほとんど大阪市内(幼稚園から大学まで)

居住地:宝塚市

略歴:大阪市立大学工学部建築学科卒業

大阪市立大学大学院修士課程修了

都市計画、建築設計、都市デザイン、ランドスケープデザインに従事、

民間都市コンサルタント勤務し、国内外(中国)の都市計画などを手がける。現在、武庫川がっこう、宝塚むこスケッチ会、宝塚景観まちあるき会など現在の活動は団体「武庫川がっこう」代表、「宝塚むこスケッチ会」代表、宝塚景観まちあるき会副代表、宝塚市民カレッジ講師 魅力都市宝塚創造会議代表
基本理念:「地域の文脈の把握と継承」

2021/2022国際選挙投票結果

2022/2023任期の国際会長、地域会長の選挙が2022年1月28日締切りで行われ2月2日に結果が発表されました。全世界、833の資格があるクラブの内750クラブが投票、90.4%の高い投票率が記録されました。

その結果、国際会長にデンマークから Ulrik Lauridsen ワイズが、アジア・太平洋地域会長に川越クラブの利根川恵子ワイズが選ばれました。

両ワイズとも IPE、APE(次期国際会長、次期地域会長)として7月から任務に就き、1年後次期が取れて国際、地域会長に就任されます。

デンマークは宝塚クラブにとって特別な繋がりのある地域です。ブラザークラブであるギブクラブに福田会長始め何名かのメンバーが過去に訪問し友好を深めて来ました。

多胡ワイズのマゴメットも STEP としてお世話になり更なる絆を強くしました。

又、次期アジア・太平洋地域会長の利根川恵子ワイズは語学力と国際感覚、そしてワイズ活動への熱いお働きで西日本区でも知名度は抜群の存在です。私は個人的にも大ファンで APE 就任は嬉しいニュースでした。

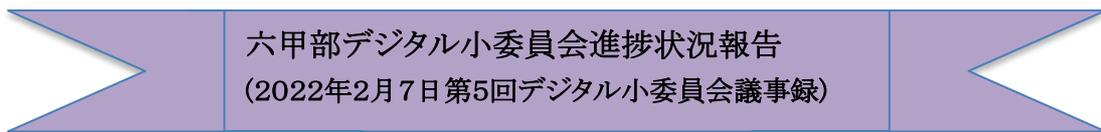
今回、福田会長のパソコン不具合のため私が投票を代行しましたが投票の流れに関して幾つか問題を感じました。

1. 国際協会 HP では日本語の選択は出来ませんが、肝心の投票に入る段階では日本語はなくなり英語表示だけになり戸惑うケースがある
2. 普段馴染みのない言葉(例: Voting Code 等選挙用語)は事前に幾つか日本語での説明解説を会長宛に知らせておく
3. 毎年会長が変わる中、会長代行が手続きが出来る様にクラブ内で調整する等、投票のハードルを低くして選挙への感心を高める事が重要であると感じました。

コロナが収束しない限り地域大会や国際大会は難しいものがありますが、私達はこうして国際的に繋がり、活動している事を思いワイズ活動を意識したいと思います。

なお、2022 年 11 月 15 日～17 日、台北でワイズ 100 周年をお祝いする集まりが予定されています。安心安全で多くのワイズが楽しめる事を期待します。

交流事業委員長 石田 由美子



【日 時】2022年2月7日(月) 19:00～20:20

【場 所】ZOOM会議室

【出席者】大野六甲部部長、大野勉オブザーバー、杉本広報委員長、日比ワイズ、石井ワイズ、石田ワイズ、長尾ワイズ、田辺ワイズ、宮内ワイズ、岡山ワイズ、大岩デジタル委員

議 事1. 六甲部 HP の活用促進、トップページの改善についての経過報告

1) 例会スケジュールページの作成

1月からスタートした例会スケジュールページについて、今後の運用方法の確認。

毎月20日に広報委員長が各クラブへ呼びかける(締切は月末)月始にワイズでPDF作成しYMCAへアップロード依頼

2) 用紙ダウンロードのページの作成

- ・各用紙をダウンロードできるようにするクラブ例会案内テンプレート、
評議会資料フォーマットを掲載することを決定した

※今後、用紙の選定を広報、デジタル委員会で決定する

3) 活動記録ビデオページの作成

- ・11/23植樹式を2月中に掲載
- ・2/23生田川公園ピンクシャツデー植樹式をビデオ録画し編集出来次第掲載する

4) 各クラブの HP 更新について

六甲部HPの充実を先決問題とし、各クラブへは自主的な改善努力を働きかけたい
具体的な更新方法として

- ・各クラブでデジタル委員会の議事録を取り上げていただく
- ・大岩委員が各クラブを回りデジタル卓話をし興味を持っていただく

議 事2. ハイブリッド例会開催の促進

※ ワイズ会員全員に内容が伝わるよう、別途覚書を作成し配布する

議 事3. クラブ員個々の、技術指導の問題

※ ワイズ会員全員に内容が伝わるよう、別途覚書を作成し配布する

議 事4. ロスターの個人情報保護に向けてのデジタル暗号化

ロスターのデジタル暗号化については、今後の情勢を見て引き続きデジタル小委員会で
話し合いを持っていく

※ ワイズ会員全員に内容が伝わるよう、別途覚書を作成し配布する

議 事5. 六甲部内でのデジタル委員会の役割明確化について

会議後半は杉本広報委員長より、覚書作成に当たりデジタル委員会の立ち位置を明確にする
べきとの提案があり、デジタル委員会の今後の活動方針の話し合いがなされた

デジタル委員会発足後半年がたち、広報事業のサポートが多くなされてきた経緯を踏まえ

デジタル委員会大岩委員より、今後当委員会は広報事業の下部組織としての運営方針であると
提案されたが、各委員より、広報とデジタルは仕事内容の性質が違うため、仕事を明確に分ける
べきではないかとの意見があり、会議ではこの件について参加委員で闊達な議論がされた。

デジタル委員会はデジタルのアプローチから解決に導く組織であり、広報とデジタルは分ける
べきとの意見で参加者で評決。結果下部組織ではなく分けるべきとの結論に達した。

広報事業へのデジタル的支援は継続されることとなり、他の、技術支援、ロスターの暗号化
勉強会、ハイブリッド例会への技術支援同様、デジタル的観点から委員会を運営し、
ZOOM会議も必要に応じて引き続き行うこととなった。

記録:六甲部デジタル委員 大岩 雅典

東北震災被災地支援の揚がれ！希望の凧！

今年も3・11 東北震災被災地支援の揚がれ！希望の凧！を実施

阪神自立の家の石田所長から連絡が入りました。

このコロナ禍ですが、はんしん自立の家として今年も小規模でいいので3.11東北震災被災地支援プログラムを共同でしたいとの申し出がありました。

早速に第二例会で協議し開催することとして以下のようなプログラムを実施することになりました。皆さま極力ご都合をつけてご参加ください。

内 容

はんしん自立の家の入居者の方々と宝塚ワイズメンズクラブ合同行事

3・11 東北震災被災地支援プログラム揚がれ！希望の凧！

日 時 3月12日(土)

午後2:00～2:30 武庫川河川敷で凧揚げ

午後2:30～3:30 自立の家のロビーで絵本の読み聞かせ(大林先生)と
石田ゆみさん指導のフラ

この行事はオンラインで Zoom 発信をします。Zoom での参加ご希望の方は
お申し出ください。

3月2日今田邸で凧づくりを行いました・



(参加者) 今田さん、多胡さん、武田さん、小林さん、小林メネット、丸茂さん(アソシエイト)、長尾

ピンクシャツデー:ゴミ拾い
第二回記念植樹

晴天に恵まれた2月23日(天皇誕生日)、生田川河畔での第二回目の植樹祭にピンクのシャツ等に身を固めた宝塚クラブ7名が参加した。

神戸 YMCA より生田川河畔まで3グループが3コースに分かれ、ゴミ袋を片手にゴミ拾いを始めた。タバコの吸い殻、プラスチックの弁当容器、ビール缶、ジュース缶等、大通りより裏手の細い道、駐車場等で予想以上のゴミを回収した。

ゴミを捨てる際の一種の罪悪感、人目をはばかり人間の心理を垣間みたように思われた。

生田川河畔での第二回目の3mの高さのある、もうすぐ開花しようと蕾をつけた「染井吉野」の植樹をすることができた。たまたま休日で親子ずれがボール遊びに興じている、和やかな雰囲気の中の新神戸の「新神戸駅」前の生田川河畔ですくすくと成長し、皆に愛され、希望を与えてくれる立派な花を毎春開花してくれるのを祈るばかりであった。



福田 宏子

バレンタインチョコレートに感謝

- ・花組チョコを食べました。アーモンドを甘味の少ないココアでコーティング。なかなか美味でしたよ。ありがとう(!)
- ・大変美味しかったです。大人の味を感じました。
- ・また来年まで楽しみです！

男子会員一同



YMCA ニュース

1. 神戸YMCA総主事懇話会 六甲8ワイズの代表の方々と総主事と懇談する機会を設けております。今期は3月10日(木)18時半より実施予定ですので、ぜひ忌憚のないご意見をお願いします。ご案内は会長あてにお送りさせていただいています。
2. 子どもの居場所づくり事業新方式『放課後キッズ』について
今、子どもたちを取り巻く放課後の環境は変わりつつあります。西宮 YMCA で 2022 年 4 月より新しく西宮市の委託を受けて、子どもたちが友だちと思いきり遊んだり、やりたい事に熱中したりできる、放課後の居場所づくりを行います。子どもたちにとって居心地のよい場所が作れるようにまい進致します。

連絡担当 橋本 唯

編集後記

コロナ禍になって直ぐに ZOOM と併用してハイブリット例会を進めてきました。そして色々なトラブルを解決してきましたが、想定外は難しいです。2 月はプロジェクターの接続コードが合わなく、対処するのに時間がかかり、接続コードを買えば済む話でした。

宝塚クラブと DBC の鹿児島クラブ、東京町田コスモスクラブから ZOOM 例会に参加して下さることに感謝です。

長尾 亘

